



ケンブンスイッチ

9月号



オリンピックと縁が深い「ピクトグラム」

オリンピックの開会式で話題を呼んだ「ピクトグラム50個連続パフォーマンス」を覚えていますか?「ピクトグラム」とは、必要な情報がカタチだけでわかるようデザインされた視覚記号のことで、その誕生のきっかけは、前回1964年の東京オリンピックでのことでした。

▼1964年オリンピックのピクトグラム例



当時は外国人向けの多言語案内はほとんどなく、大挙して押し寄せる選手や報道陣のために「言葉がなくてもカタチでわかるマークを作ろう」と、新進気鋭のデザイナー達がオリンピック競技や公共施設など約40種類のピクトグラムを作成

したのです。彼らは普及を重視して著作権を放棄したため、ピクトグラムは多くの施設で採用され、世界中に広がっていききました。

また、資料作成の際にも、ピクトグラムは有効です。視覚効果の高いピクトグラムがあれば、ひと目で意味が伝わるので読み手の負担を軽減し、理解を早めてくれます。ピクトグラムやアイコンについてのご相談は、研文社までお気軽にどうぞ。

▼文字だけの表組

ごみ収集日程表

当日の朝8時までに集積所へお出ください。

月曜日	燃えるゴミ
火曜日	ペットボトル・カン
水曜日	プラスチック
木曜日	燃えるゴミ
金曜日	燃えないゴミ

▼ピクトグラムを導入した表組

ごみ収集日程表

当日の朝8時までに集積所へお出ください。

月曜日	 燃えるゴミ
火曜日	 ペットボトル・カン
水曜日	 プラスチック
木曜日	 燃えるゴミ
金曜日	 燃えないゴミ